

2. 子育てするなら富田林を一層推進の各項目について

(2) 教育・子どもたちの心のケアとフリースクールについて

【答弁】

2. 子育てするなら富田林を一層推進の各項目についての(2)について、お答えいたします。

現在、不登校児童生徒数については全国的に増加傾向であり、本市においても大きな課題であると認識しております。不登校傾向にある子どもたちの状況は様々で、教室で不安な気持ちを抱えながら過ごしているケースや、教室を離れて別室で過ごすケース、学校自体に通いにくくなってしまうケースもございます。

いずれにおきましても、一人一人のニーズに応じた支援や心のケアが大切であると考えておりますことから、必要に応じてスクールカウンセラーの活用も含め、適切な指導や支援に努めているところでございます。

また、学校に通いにくくなっている子どもたちにつきましては、学校以外の学びの場として、本市におきまして、適応指導教室「YOUYOU」や「ステップルーム」を設け、不登校の状況にある子どもたちへの支援を進めているところでございます。

一方、当該の子どもの状況によりましては、本人や保護者が自らフリースクールへ通われているケースもございます。本市の学校においては、本人や保護者のニーズに基づき、学校と協働しながら出席や学習活動等の状況について十分に共有できるフリースクール等民間の団体と連携を行う場合もございます。

本市教育委員会といたしましては、不登校の状況にある子どもたちの支援につきまして、個々の子どものニーズに応じた多様な方法による支援が必要であると認識しておりますことから、今後も、各関係機関との連携や専門人材の活用を図り、学校とフリースクール等民間の団体も含めた関係者との連携を進めることができるよう努めてまいります。